7　みさとホタルの会

群馬県高崎市（たかさきし）

農村環境・景観保全、教育機関との連携

住環境の水質改善で清流のホタルを守ろう！

活動の経緯

昭和30年代には箕郷町（現高崎市）の至る所でホタルが乱舞していたが、コンクリートでの水路整備や、農薬や家庭の雑排水による用水の汚染でホタルが消滅。このため、ホタルが乱舞する様子を後世に残し子供たちに鑑賞させたい思いから、地域の寺院が所有する水田跡地を借受け、ホタルの飼育を開始。

活動の概要

環境保全活動によるホタルの保護及び地元小学校との連携によるホタルの学習等の実施。

「蛍峰園」の除草作業

小学生によるカワニナの放流

活動の成果、主な実績等

〇平成６年から、地域の水田跡地にホタルやその餌となるカワニナの飼育場「蛍峰園」を設置し活動。飼育環境を保つため、共同での除草作業や循環ポンプの点検作業を実施。一時は絶滅が危惧されたホタルが、毎年季節になると飛び回る。
〇毎年７月上旬にホタル祭り開催。地域交流の場とするとともに、環境保全の重要性をアピール。
〇地域の箕輪小学校と連携し、４年生を対象にホタルの学習（講師は会のメンバー）、カワニナの放流を実施。また、ホタル祭りのポスター原画作成等を依頼し、表彰を実施。